

JICA 草の根技術協力事業

「セルビア共和国パンチェボ市における産学官民の協働による環境改善推進事業」

第2回訪日研修レポート

本プロジェクトは、日本人専門家をセルビアに派遣するとともに、セルビア人関係者を年1回日本に招聘して研修を行うこととなっています。

第2回訪日研修は、2023年11月4日から11月16日までの13日間、4人のセルビア人を招聘しました。4人は産学官民からそれぞれ一人となっています（ベオグラード大学化学部教授、ベオグラード商工会議所副会頭、パンチェボ市環境部職員、環境NGOメンバー）。

土壌地下汚染、廃棄物処理、ポニャビツァ自然公園の再生といった課題を抱えるパンチェボ市及び関係者の参考にするため、県内で取り組まれている地下水汚染対策、廃棄物処理、自然再生についての現地視察や講義を行いました。また、日本人専門家が関係する東京都及び千葉県の施設などの視察も行いました。

研修の終了時には、日本で学んだことをどのように活用していくかを各研修生から発表していただきました。各視察先・講義で学んだ多くのことがスライドに収められ、研修の効果を感じることができました。

研修生受け入れにご協力いただきました関係機関の皆様ここに感謝申し上げます。



（公財）ひょうご環境創造協会にて



廃棄物等の講師とともに



ひょうご環境体験館にて(佐用町)



東芝姫路工場太子分工場にて



(一社)兵庫県水質保全センターにて



浄化槽の研修(南あわじ市)



尼崎運河の水質浄化施設にて



戸島湿地にて (豊岡市)



コウノトリ文化館にて
(豊岡市)



御前浜にて (西宮市)



JICA 関西での発表風景



JICA 関西にて



JESCO 東京 PCB 廃棄物処理施設にて



セルビア大使館にて



関東ベースン実習センターにて(千葉県)



羽田空港にて